

International Hybrid Symposium on Hospital Paramedic Specialists

院内救命士(HPS)が拓く日本の救急医療の未来

Next Emergency Care 日本に“第三の柱”を創る

[メインメッセージ]

医師・看護師に次ぐ、病院救急医療の新たな専門職「HPS」とは？ 災害医療に強い台湾の救命士を招き、日台比較から日本の救急医療の未来を描きます。

[プログラム]

10:30 基調講演：HPSの現状と災害医療の視点

1. 東京曳舟病院 名誉院長 石原哲 先生
病院救命士 渡部晋一氏 他
2. 高雄市消防局 新莊消防隊救急教官 沈光漢氏

11:30 パネル討論：日本型HPSモデルの提言

- ① Need: 医師・看護師依存モデルの限界とHPSの必要性
- ② Global: 台湾との比較で見える制度設計のヒント
- ③ Future: 急変対応・災害・病院前連携を統合する未来

[ファシリテーター]

国際医療福祉大学三田病院外傷・救急センター部長 大塚洋幸

日時：2026年3月28日（土） 入場10:15～、開始10:30

会場：国際医療福祉大学 三田病院 11階 三田ホール

形式：現地 + オンライン（ハイブリッド開催）

言語：日本語・英語（スライド字幕あり）

参加費：無料

[対象] 医師、看護師、救命士、病院管理者、行政、DMAT 等